

高円宮杯 JFA 第30回 全日本U-15サッカー選手権大会 東北大会実施要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会という。）は、日本サッカー界の将来を担うユース（15歳以下）の少年達のサッカー技術向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。
- 2 名 称 高円宮杯 JFA 第30回 全日本U-15サッカー選手権大会 東北大会
- 3 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 一般社団法人東北サッカー協会(以下、東北協会という)
- 4 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会 公益社団法人岩手県サッカー協会
一般社団法人宮城県サッカー協会 一般社団法人秋田県サッカー協会
一般財団法人福島県サッカー協会
- 5 後 援 青森県教育委員会 岩手県教育委員会 宮城県教育委員会 秋田県教育委員会
(予 定) 山形県教育委員会 福島県 東北中学校体育連盟
青森県弘前市 岩手県一関市 秋田県潟上市 福島県郡山市 宮城県利府町
宮城県石巻市 宮城県松島町 宮城県七ヶ浜町
- 6 協 賛 株式会社モルテン
- 7 期 日 2018年11月3日（土）、4日（日）、10日（土）、11日（日）、17日（土）、18日（日）
- 8 会 場 青森県：11月 3日（土）・4日（日） 弘前市運動公園 球技場・運動広場 1・2回戦
〒036-8101 弘前市豊田2丁目3-1 TEL. 0172-27-6411
岩手県：11月 3日（土）・4日（日） 一関サッカーラグビー場(人工芝) 1・2回戦
〒029-0131 一関市狐禅寺字石ノ瀬25-3 TEL. 0191-31-3111
秋田県：11月 3日（土）・4日（日） 潟上市鞍掛沼公園多目的広場(人工芝) 1・2回戦
〒010-0201 潟上市天王字江川上谷地109-1外 TEL. 018-870-6005
福島県：11月 3日（土）・4日（日） 郡山市熱海フットボールセンター 1・2回戦
〒963-8601 郡山市熱海町熱海二丁目15-3 TEL. 024-954-9670
宮城県：11月10日（土）・11日（日） みやぎ生協めぐみ野サッカー場B(天然芝) 3・4回戦
〒981-0103 宮城郡利府町森郷字内の目南119-1 TEL. 022-767-7679
石巻市総合運動公園(人工芝)
〒986-0031 石巻市南境字新古堤18 TEL. 0225-22-9111
11月17日（土）・18日（日） 松島フットボールセンターPitch 1 (人工芝) 準決勝
〒981-0211 宮城郡松島町手樽字大蔵沢13-1 TEL. 022-355-0301
七ヶ浜サッカースタジアム(人工芝) 決勝
〒985-0802 七ヶ浜町吉田浜字野山1-2 TEL. 022-357-7920

9 参加資格

- (1) 日本協会に平成30年5月31日までに第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
- (2) ① 上記(1)のチームに平成30年8月31日までに登録された選手であること。ただし、一家転住等の理由に

より上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、当該都道府県サッカー協会第3種委員長及び当該地域担当の第3種大会部会員が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。

- ② 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- ③ 日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ④ 選手が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
 - 合同するチーム及びその選手は、それぞれ(1)及び(2)①を満たしていること。
 - 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

10 参加チーム及びその数

参加チーム数は次の(1)から(2)により選出された最大**28**チームとする。

東北U-15みちのくトップリーグ(東北6県)1位は、全国大会出場権を得ているので試合はしない。

- (1) 東北U-15みちのくトップリーグ(東北6県)7チームと、みちのくチャレンジ北リーグ(青森、岩手、秋田)7チーム、みちのくチャレンジ南リーグ(宮城、山形、福島)8チームの計**22**チーム。
- (2) 東北各県サッカー協会により推薦または選出された6チーム。
- (3) 1登録1チームで複数チームの参加は出来ない。

11 競技方法

- (1) 東北U-15みちのくトップリーグの1位を全国大会の第1代表とする。
- (2) 9(1), (2)の東北U-15みちのくリーグ**22**チームと東北各県から推薦された6チームでノックアウト方式により選出されたチームにより第2代表を決定する。
- (3) 試合時間：80分(前・後半40分)。
- (4) ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)。
- (5) 試合の勝者を決定する方法(80分で勝敗が決しない場合)
 - ① 20分(前・後半10分、インターバルなし)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により次回戦進出チーム及び全国大会出場チームを決定する。
 - ② 延長戦に入る前のインターバル：5分。
 - ③ PK方式に入る前のインターバル：1分。

12 競技規則

- (1) 日本協会の「サッカー競技規則2018/2019」による。
- (2) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
- (3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から最大5名までの交代が認められる。
- (4) ベンチ入りできる人員は最大12名(役員5名以内、選手7名以内)とする。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、20(4)に

定める本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。

- (6) 本大会期間中に警告を累積で2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (7) **累積警告は4回戦終了後、ゼロにリセットされる。**
- (8) テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (9) 第4審判員：任命する。
- (10) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内。

13 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員10名・選手30名を最大とする。
- (2) **申込締切日：2018年10月18日（水）**
- (3) 申込方法：**参加チームは、参加申込書に所定事項を記入し、所属県サッカー協会へメールにて送信下さい。**
メールを受けた所属県サッカー協会は確認の上、TFHA事務局までメールにて送信ください。
- (4) 上記(2)の申込締め切り以降の申込内容の変更は認めない。

14 参加料/

1チーム20,000円

振込先金融機関名 ゆうちょ銀行

店名 八一八店

預金種別 普通預金

口座名義 一般社団法人東北サッカー協会3種委員会

口座番号 4200177

15 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- (2) シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- (4) 選手番号については1から99まで選手固有番号とする。
- (5) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (6) ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし公益財団法人中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
- (7) その他の事項については日本協会「ユニフォーム規程」に則る。

16 表彰

- (1) 表彰については東北U-15みちのくトップリーグ1位を第1位とする。
- (2) 東北U-15みちのくトップリーグ2位とノックアウト方式によって選出されたチームによる第2代表決定戦の勝者を第2位、敗者を第3位とする。
- (3) 本大会において、第一位と第二位は、2018年12月に行われる高円宮杯 JFA 第30回 全日本U-15サッカー選手権大会出場権利と義務を有する。

17 宿泊・交通

- (1) 移動に伴う交通費については、各チーム負担とする。
- (2) 宿泊・弁当についての斡旋は行いません。各チームにて手配をお願いします。

18 マッチコーディネーションミーティング

各試合競技開始時間の70分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。

マッチコーディネーションミーティングにおいて、メンバー用紙の回収、着用するユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。参加者は、両チーム代表、審判員4名、競技責任者とし、時間厳守でお願いします。

19 傷害補償

- (1) 参加チームは必ず傷害保険に加入していること。
- (2) 試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会を含む）の責任とする。

20 組合せ

東北協会3種委員長会議にて抽選済み。

21 その他

- (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (2) 参加申込書の位置（ポジション）については、GK, DF, MF, FWと記入すること。
- (3) 各試合の登録選手は、日本協会発行の選手証を試合会場に持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (4) 本大会の規律・フェアプレー委員長は東北協会規律・裁定委員長とする。
規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
- (5) 本大会協賛各社から参加チームへの提供物については、日本協会、東北サッカー協会からの告示があった場合、その指示に従うこと。
- (6) 会場の使用について、会場の使用規定を遵守するものとする。
人工芝ピッチの場合、金属製スタッドは使用できない場合があるので確認願います。
- (7) ゴミなどはすべて持ち帰ること。
- (8) 会場での駐車スペースに限りがありますのでご了承ください。また路上駐車をしないよう各チームで徹底すること（応援の保護者等も同様）。
- (9) 本大会要項に規定されていない事項については大会実行委員会において協議の上決定する。